

# 多発激甚化する自然災害 今こそ万全な備えが必要

## 東日本大震災から10年



非常時に備え放水訓練(上)、分譲地の公園に簡単に竈(かまど)に変わるベンチ(中)やマンホールトイレの用意も。個人の自宅に加え、集会所に水や食料、救急用品、簡易トイレなど備蓄も(下)

# 高度な耐震性と省エネ性能 快適さも備えた住まい提供



地震などの災害は、いつでもどこでも誰の身にも起こりうる。避難経路確保や怪我人への応急手当など日頃の防災訓練が重要

2月13日の午後11時8分頃が発生した地震は、福島・宮城県で震度6強を記録した。あの悪夢のような災害の発生を、想起された方も多かったのではなかろうか。

日本では、頻繁に大きな地震が発生しているのは、ご承知の通り。発生源となる活断層は約2千カ所といわれ、いつ、どこで地震が起きてもおかしくない状況とさえいえる。

東京消防庁の調査では、大きな地震でケガをした人の3割から5割が家具類の転倒・落下によるもの。なるべく部屋に物を置かないようにしたり、タンスや食器棚などは金具などを用いつながりにくくなるため、

2月13日の午後11時8分頃には、固定しておくことが大事になる。

地震の揺れは、地盤の固さや柔らかさによって異なる。地盤が柔らかいところでは揺れも大きくなりがち。自治体は、災害に対して予想される震度や被害の程度、避難場所や避難経路など情報を、わかりやすく地図上に示した「ハザードマップ」など資料を用意したところもあり、いざという時のためにも入手し保管しておいてはどうだろう。

家族がそれぞれ別な場所にいる場合に備えて、お互いの安否を確認する方法を家族で決めておくのも必須。地震発生直後は電話が近隣発する巨大台風の猛烈な風圧に対しても懸念があるというところでもある。

1995年の阪神・淡路大震災で亡くなった人の大部分が家屋や建築物の倒壊による。日本全国で大地震が発生が予測されている中、被害を最小限に食い止めるために住宅や建築物の耐震化は急ぐ必要がある。まずは耐震診断を受けて、耐震性が不足していると判断されたら、耐震改修工事や建て替えを行うべきだ。

耐震改修の工事は、費用負担が大きいと感じて先送りする人もいるようだが、人の命がかかっている以上は躊躇せずに実施すべきだろう。費用については、改修を家全体でなく一部だけ(寝室やリビング)での実施にとどめておくと、比較的安く抑えられる。

また、多くの自治体では耐震診断を行う会社の紹介や診断・改修工事費用の助成金制度を用意している。まずは、住まいのある市区町村の防災担当課や住宅建築課に問い合わせてみることをおすすめする。

一方で、東日本大震災から10年、熊本地震からまもなく丸5年が経過する。最近の住宅は、高度な耐震性能や制震機能を備えつつ、省エネ性が高く快適な仕様となっている。

エネルギーに関する住宅のレジリエンス性(強靱性)を高める機器として太陽光発電や蓄電池の普及が進む。また、日照や風次第で発電量が変わるといった不安定な再生可能エネルギーを補完する電源として、新たな設備機器である燃料電池も注目を集める。

技術は日進月歩。国も住宅ローンの減税や補助金、給付金などの利便な制度も用意している。これを機に建て替えを含めさまざまな選択肢を検討してはどうか。



MISAWA

## 防災・減災住宅は、ミサワホーム。

ちょっとした揺れなのに、過剰に反応してしまう。豪雨のニュースに、家や家族が心配になる。

ミサワホームは、災害大国・日本のご家族に、ひとつ上の安全・安心をご提案します。

平常時から災害発生時、発生後まで3段階の防災・減災ソリューション「MISAWA-LCP」。

ふだん快適に暮らせる住まいが、そのとき、避難所としての役割を果たしてくれます。

1st  
SAFETY  
SOLUTIONS  
備えるデザイン

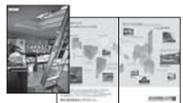
2nd  
SAFETY  
SOLUTIONS  
守るデザイン

3rd  
SAFETY  
SOLUTIONS  
支えるデザイン

# MISAWA-LCP

備える ▶ 守る ▶ 支える [防災・減災ソリューション]

MISAWA  
Life  
Continuity  
Performance



先進の防災・減災ソリューションを詳しくご紹介した「MISAWA-LCP」カタログを差し上げます。

HP ホームページ [www.misawa.co.jp/catalog/](http://www.misawa.co.jp/catalog/) ハガキ(住所・氏名・年齢・電話番号を明記)  
〒163-0833 東京都新宿区西新宿2-4-1 私書箱6111号 ミサワホーム株式会社「LCP」K係

※当社では、お客様の個人情報を、建築・リフォーム工事、不動産取引に関する情報・サービス案内のお届け、訪問、各種プランのご提案、アンケート調査等の実施目的で利用いたします。その他詳細は、[www.misawa.co.jp/privacy](http://www.misawa.co.jp/privacy)をご覧ください。

詳しくはWEBで

住まいを通じて生涯のおつきあい

新しい暮らしをデザインします

**ミサワホーム**

価値と快適をデザインします

**ミサワリフォーム**

賃貸経営から介護・福祉事業  
複合土地活用まで

**ミサワ資産活用**

# 災害に強く安全で快適な住まい提供

旭化成  
ホームズ

## ロングライフシリーズ



### 建物被害レベルや液状化発生状況など低別に推定

旭化成ホームズなど旭化成グループと、国立研究開発法人防災科学技術研究所（防災科研）は、地震発生時の建物の被害状況を即時推定するIoT防災情報システム『IoT NGI LIFE AEDGIS（ロングライフシリーズ）』を2022年をメドに共同での運用を開始する。ロングライフシリーズとは、同社グループが開発中の地震発生後の建物被害レベルや液状化の発生状況を、邸別に推定するシステム。一定数の戸

建住宅『ヘーベルハウス』と集合住宅『ヘーベルメゾン』に設置した、地震計の地震動観測データ、防災科研の知見を生かして整備した地盤データベース、および地震動伝達に関する高速演算手法を組み合わせた。地震発生後10分から2時間程度で状況が把握できる。まずは、東京23区全域で運用し、システムの有効性を検証しながら運用エリア拡大の準備を進める。システム構築の第1フェーズとして、このほ

旭化成ホームズは、これまでにも戸建住宅全棟への制震構造の標準採用など、業界に先駆けた取り組みを行っており、今回もその一環。2019年には「ジャパン・レジリエンス・アワード（強靱化大賞2019）」で、最優秀レジリエンス賞を受賞している。

防災科研は、強震観測網（KANET、KIK-net）の観測データに基づき、大地震のような広域災害時に、被害全体をリアルタイムに推定し状況を把握する地震被害推定システム『J-RISK』を構築。今後、旭化成グループと防災科研は、その予測結果を取り込み、システムの一層の高度化を進めていく。

また、現在両社は地震発生後の個別建物被害レベルの推定に向けた研究に加え、防災におけるSNS情報の活用に向けた共同研究を進めており、引き続き地震災害時の迅速な復旧・復旧支援の強化に取り組んでいくとしている。

迅速に把握する必要がある。これは、その後の応急・復旧・復興のスピードにも影響する。同システムの運用が始まれば、災害時のサポート体制の強化が期待できる。

旭化成ホームズは、これまでにも戸建住宅全棟への制震構造の標準採用など、業界に先駆けた取り組みを行っており、今回もその一環。2019年には「ジャパン・レジリエンス・アワード（強靱化大賞2019）」で、最優秀レジリエンス賞を受賞している。

防災科研は、強震観測網（KANET、KIK-net）の観測データに基づき、大地震のような広域災害時に、被害全体をリアルタイムに推定し状況を把握する地震被害推定システム『J-RISK』を構築。今後、旭化成グループと防災科研は、その予測結果を取り込み、システムの一層の高度化を進めていく。

また、現在両社は地震発生後の個別建物被害レベルの推定に向けた研究に加え、防災におけるSNS情報の活用に向けた共同研究を進めており、引き続き地震災害時の迅速な復旧・復旧支援の強化に取り組んでいくとしている。

## 住友林業 ビッグフレームレジリエンス



### 非常時の安心と平常時の快適性 日本の気候風土に最適な木の家

住友林業のビッグフレーム（BF）構法の戸建住宅『BIG FRAMES RESILIENCE（ビッグフレームレジリエンス）』が目指すものは「強さとやさしさのシェルター」。日本の気候風土に最適な木造住宅を独自のテクノロジーで革新すること、格段に強度を高めることともに、非常時の安心も平常時の快適性も実現した木の家としている。

BF構法は、同社が開発した日本初の梁勝ちラーム（BF）構法の戸建住宅に「ビッグコラム（大断面集成材）」を用いるとともに、接合部を金属同士で緊結する「メタルタッチ接合」を採用した。3階建ての実大モデル実験で、東日本大震災や阪神・淡路大震災級の震度7クラスの地震波や強い余震波を、繰り返すこと246回もの加振に耐えたことで、構造躯体の耐震性が維持され続けることを確認している。

住宅金融支援機構の「省令準耐火構造」基準に標準仕様で対応。壁や天井の内部を区分する「ファイヤーストップ構造」により、上下階間や各部屋間の火災拡大を抑制する。一般の木造住宅に比べて火災に強く、火災保険料が割安ですむ。

大型化する最近の台風にも耐える性能も、実大モデルで実証済み。千葉県に大きな被害をもたらした2019年の台風19号の最大瞬間風速57・5m/sを超える88級の耐風圧性能を備える。

防水性能も、1時間当たり240mmの雨量に相当する水を段階的に与え、さらに毎秒最大60cmまでの風圧を発生させる試験で、高い防水性能も確認した。

エネルギーの自給自足や充実した備蓄スペースなど、家族の命を守るシェルターとして、その防災力を発揮する。災害発生時、万が一ライフラインが遮断されても、一定期間は生活を続けられる。具体的には、災害時の停電に対し太陽光発電システム（PV）から最大1500Whの電力が得られ、条件にもよるが、冷蔵庫（270Wh）、液晶テレビ（65Wh）等が使用可能である。

また、フル充電時には最大で4200Wh時分を使える蓄電池ほか、都市ガスから最大500Whの電気とお湯を供給できる家庭用燃料電池を用意。生活用水の確保でも、家庭用燃料電池やハイブリッド給湯・暖房システム、ヒートポンプ式高効率給湯器があれば、貯湯タンクの非常用取り出し口から生活用水（水・お湯）が取り出せる。

住友林業のビッグフレーム（BF）構法の戸建住宅『BIG FRAMES RESILIENCE（ビッグフレームレジリエンス）』が目指すものは「強さとやさしさのシェルター」。日本の気候風土に最適な木造住宅を独自のテクノロジーで革新すること、格段に強度を高めることともに、非常時の安心も平常時の快適性も実現した木の家としている。

BF構法は、同社が開発した日本初の梁勝ちラーム（BF）構法の戸建住宅に「ビッグコラム（大断面集成材）」を用いるとともに、接合部を金属同士で緊結する「メタルタッチ接合」を採用した。3階建ての実大モデル実験で、東日本大震災や阪神・淡路大震災級の震度7クラスの地震波や強い余震波を、繰り返すこと246回もの加振に耐えたことで、構造躯体の耐震性が維持され続けることを確認している。

住宅金融支援機構の「省令準耐火構造」基準に標準仕様で対応。壁や天井の内部を区分する「ファイヤーストップ構造」により、上下階間や各部屋間の火災拡大を抑制する。一般の木造住宅に比べて火災に強く、火災保険料が割安ですむ。

大型化する最近の台風にも耐える性能も、実大モデルで実証済み。千葉県に大きな被害をもたらした2019年の台風19号の最大瞬間風速57・5m/sを超える88級の耐風圧性能を備える。

防水性能も、1時間当たり240mmの雨量に相当する水を段階的に与え、さらに毎秒最大60cmまでの風圧を発生させる試験で、高い防水性能も確認した。

エネルギーの自給自足や充実した備蓄スペースなど、家族の命を守るシェルターとして、その防災力を発揮する。災害発生時、万が一ライフラインが遮断されても、一定期間は生活を続けられる。具体的には、災害時の停電に対し太陽光発電システム（PV）から最大1500Whの電力が得られ、条件にもよるが、冷蔵庫（270Wh）、液晶テレビ（65Wh）等が使用可能である。

また、フル充電時には最大で4200Wh時分を使える蓄電池ほか、都市ガスから最大500Whの電気とお湯を供給できる家庭用燃料電池を用意。生活用水の確保でも、家庭用燃料電池やハイブリッド給湯・暖房システム、ヒートポンプ式高効率給湯器があれば、貯湯タンクの非常用取り出し口から生活用水（水・お湯）が取り出せる。

# 震度7に 60回 耐えた家。

創立以来40年以上、大地震の揺れから  
住まいの安全を守り続けてきた三井ホーム。  
しかし三井ホームは、この実績にけっして満足していません。  
最新の実験(プレミアム・モノコックG)では、  
震度7連続60回にも耐え抜きました。  
その強さを生み出すのは、「プレミアム・モノコック構法」。  
6面体構造で衝撃を分散させる、  
三井ホームだけの独自技術です。  
地震があったとき、いちばん揺らいてはいけないのは、  
そこに住む家族の暮らしだと思うから。  
それを守りぬくために、私たち三井ホームは、  
技術と知恵をどこまでも磨きつづけていきます。

耐震実験動画を  
WEBで公開!



三井ホームは、独自の木造建築構法「プレミアム・モノコック」を採用した建物で実大振動実験を行い、その強さの検証と更なる建物の強度向上を図っています。

※実施期間: 2016/6/2 ~ 3(3階建)7/11 ~ 13(2階建)、実験場所: 国立研究開発法人土木研究所  
本実験結果は、プレミアム・モノコックG(2階建)によるものです。詳細は三井ホーム公式WEBサイトをご確認ください。

## 過酷な耐震実験で強さを実証。

気象庁・熊本県のご厚意により熊本地震波データをご提供いただきました。

加振最大加速度 **5,115gal**<sup>※1</sup>

地震の瞬間的な衝撃力の大きさを表す単位である「gal」に関して、世界の地震観測史上最大値である4.022galを上回る衝撃に耐えぬきました。  
(熊本地震:1.580gal/東日本大震災:2.933gal/阪神・淡路大震災:891gal)

加振最大速度 **231kine**<sup>※1</sup>

地盤の揺れの速さを表す単位である「kine」に関して、熊本地震で震度7を観測した益城町の186kine<sup>※2</sup>を上回る振動にも、構造に損傷はありませんでした。  
(東日本大震災:106kine/阪神・淡路大震災:112kine)

震度7連続加振回数 **60回**

震度7を2回連続で観測し、前例のない大災害となった熊本地震。三井ホームは、その30倍に及ぶ回数の震度7に挑戦し、強さを実証しました。

※1 入力地震動の数値ではありません。実験時に振動台で計測された実測値です。 ※2 三井ホーム解析値

カタログ請求・モデルハウスに関するお問い合わせは…

**0120-94-4331** 9:00~18:00  
(土・日・祝日除く)

三井ホーム株式会社 本社 〒163-0453 東京都新宿区西新宿2-1-1 新宿三井ビル53階

実験動画をWEBで公開中!

三井ホーム 耐震 検索

憧れを、かたちに。



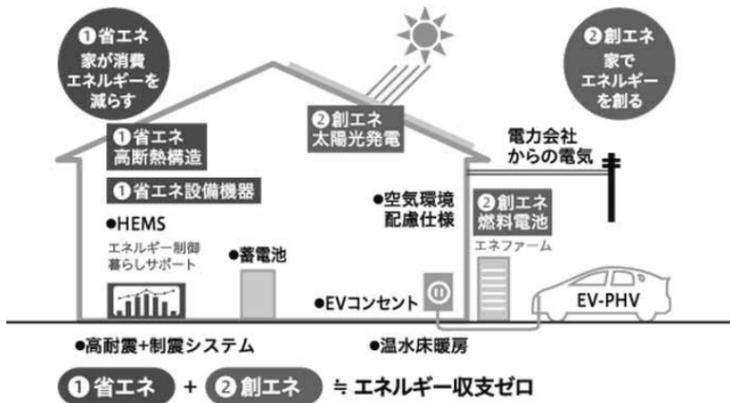
三井ホーム



三井不動産グループ  
MITSUI FUDOSAN GROUP

# 災害に強く安全で快適な住まい提供

## 積水ハウス グリーンファーストゼロ+R



### 建物とサポートの両面で 防災ゼロエネハウス実現

積水ハウスが推進する「グリーンファースト・ゼロ+R（レジリエンス）」は、住まいそのものの強靱さに加え、同社グループの災害時サポート体制でレジリエンス性を高めた防災ゼロエネハウスの考え方に基づく。同社では、この防災ゼロエネハウスの普及により、気候変動に伴う激甚災害への備えと地球温暖化防止に貢献する住まいづくりを推進し、ESG経営のリーダーングカンパニーを目指していく。

同社の防災ゼロエネハウスとは、地震や台風をはじめとするさまざまな自然災害に対して、まず建物自体が災害に耐えられる頑丈さを備え、かつ被災後にも生活空間、水・食料・エネルギーを確保でき、生活が続けられる住まい。エネルギー確保に関してはZEH（ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス）の構成設備が役立つ。晴れた日中は最も大きな電力が確保できる太陽電池（PV）、ガスと水道の供給があれば、雨天時や夜間でも発電可能な燃料電池がベースとなる。

これに、PVや燃料電池で発電した余剰電力を蓄えておくことができる

は迅速に対策本部を設置、発生3時間後には支援物資の輸送を開始。また、19年の千葉県南部を襲った台風15号では発生から3日程度で被災エリアの全オーナー（建築主）宅の被害状況の確認と被災した300棟の初期対応を完了させた。

同社では、2004年に蓄電池を初めて住宅に標準搭載し、災害時の自立生活を目指した「省エネ・防災住宅」を発売。11年には太陽電池・燃料電池・蓄電池の「3電池」を日本で初めて連携制御した「グリーンファースト・ハイブリッド」を商品化した。

蓄電池との3電池連携システムがあれば、停電が複数日にわたって続いても、平常に近い暮らしが行える。

いざ災害が起きた際には、建物自体のレジリエンス性によって、まずはオーナーの安全を確保。その上で、オリジナルの別データ管理システム「災害訪問アプリ」や物流ネットワークを駆使して、安否や被災の状況を把握する。その上で、全国の工場を地域復旧支援の拠点として、居住者の暮らしを復旧させるための体制を整える。

11年の東日本大震災で

大和ハウス工業の「災害に備える家」は、自然災害時における一次災害だけでなく二次災害にも備えた防災配慮住宅。太陽光発電システム（PV）や台風などによる倒壊や破損・水没の直接的な被害（二次災害）だけでなく、蓄電池を連帯させて電力供給と暖房・給湯を確保する「全天候型3電池連携システム」を搭載。雨天でも約10日間の停電に対応できるほか、新開発の耐力壁が巨大地震の建物の揺れを従来の2分の1に低減可能。飛来物の衝撃に強



### 大和ハウス 災害に備える家

### 一次災害だけでなく 二次災害への備えも

これにより、停電時にエネファームが発電した電力を蓄電池に貯めることができるようになった。停電が長引く場合は、快晴時にPVで発電した電気を使い、雨天の場合は天候に左右されずに発電が可能なエネファームが電力を供給する。システムは通常時の光熱費削減にも寄与。蓄電池とエネファームは床下浸水で水没しないよう基礎を高くして設置した。

独自の耐力壁「Kyurek（キュレック）」

このほか、一般的な陶器製平瓦と比べて重量が約2分の1以下の防災瓦「ルーガー」や、合わせガラスの中間膜の厚みを防犯合わせガラスの2倍に強化した防災防犯ガラスで、飛来物の貫通を防ぐ。これにより、破片によるけがや割れ落ちたガラスで居住できないなどの二次災害を防止する。

夜間の停電時に家族が集まれるように、リビングに電力と暖房を供給。テレビで災害情報を得ながら家族が寄り添って就寝できる「musubiコーナー」も提案する。

また、避難時の動線に保安灯を設置して、災害時のストレス軽減にも配慮した。

「写真」は、主力戸建住宅商品「ジューク（ジューク）」のコア技術として開発した、独自の「2型デバイス」を2カ所に配置する。同デバイスが、上下にしっかりと動くことで地震エネルギーを吸収する仕組み。

キュレックを採用した「ジューク」仕様を（エスプラス）仕様を装備することで、従来のジュークと比べて、巨大地震時の建物の揺れを最大2分の1に抑え、建物の内外装の損傷の低減が図れた。



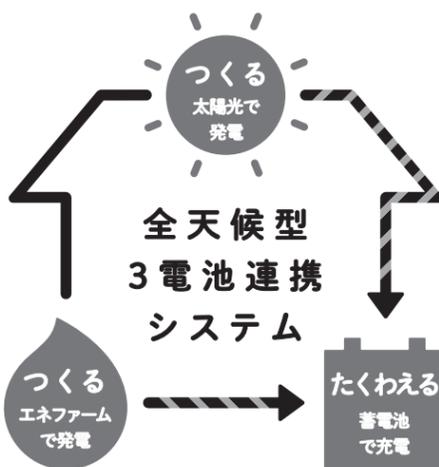
わが家の自給自足は、  
家に任せることにした。

## 電気を自給自足する家。

### 停電時でも安心! /



停電時にはエネファームで発電した電力も蓄電できる「切换盤」を採用。太陽光発電との連携で、長期的な停電にも備えることができます。



### 安全&長寿命! /



太陽光発電やエネファームで発電した電気を充電するリチウムイオン電池は、エリーパワー社製を使用。大容量・大出力で停電時にも安定した電力を供給します。

おトクがつづく! 普段は光熱費を大幅に削減!

安心がつづく! 停電時は約10日分の電力を確保!

停電時でも、いつも通りに家電が使える! /



消費電力が大きい家電もOK!

※1 2019年2月当社調べ(プレハブ住宅業界) ※2 水道・ガスが使える場合 ※3 最大2000W出力。電子レンジ、炊飯器はエネファーム稼働時のみ利用として算出。



# 災害に強く安全で快適な住まい提供

## 文化シャッター マドマスターシリーズ



を適切に保てるように学習機能付きの開閉機とした。開閉動作を常に監視学習し最適な感度で自己制御する。さらに、全閉しているシャッターは幅木錠で施錠されており、停電時などでシャッターを開けたい場合には手動に切り替えて操作することもできる。

防犯性を損なうことなく開閉が行いやすい操作性に配慮した。幅木錠は、内錠（標準）、ワイドレバー外錠の3種を用意。中でもワイドレバータイプは、解錠用の操作レバーが幅木に沿って開口幅全体に付いているので、サッシの左右どちらからでも任意の場所でも解錠可能。レバーに付属しているマグネット付きのひもを引くことで、立ったままでも解錠が行える。

## 台風などの荒天時に飛来物での破損防ぎ

文化シャッターのワインドブロックシリーズは、高い耐風圧強度を確保した「高耐風圧仕様」の開口部商品。大型の物流倉庫の開口部から住宅の窓までをラインアップしている。このうち住宅向けは毎秒68級の風速に相当する、耐風圧強度1400Paを確保した「窓シャッター・マドマスターシリーズ」(間口1・7級の場合)として販売している。

マドマスターは、台風などの荒天時に飛来物による窓の破損を防ぐ。強く、窓シャッターが開閉時にストラットがガイド

レールから外れないよう「ストラットフック」を全機種に標準装備。単窓の場合には、3階への取り付けが可能な耐風圧強度800Pa(負圧)を確保した。風でシャッターがバタつく音を軽減する消音体も備えた。

スタンダードモデルの場合に、強風時の連結部のがたつきを抑えるストラットカーテンを搭載。円滑で水溜りができにくく、窓シャッターの開閉時の水滴飛散を低減する。安全性では、シャッターが下降中に中木下部に障害物が挟まれると、シャッターが停止したり反転上昇する障害物感知装置を採用。窓シャッターを動かす電源から電力を供給しており、電池などを使用しないため電池切れや電池交換の手間も必要ない。

障害物感知装置は、停止や反転に際し感知度

時の水滴飛散を低減する。安全性では、シャッターが下降中に中木下部に障害物が挟まれると、シャッターが停止したり反転上昇する障害物感知装置を採用。窓シャッターを動かす電源から電力を供給しており、電池などを使用しないため電池切れや電池交換の手間も必要ない。

障害物感知装置は、停止や反転に際し感知度



## ミサワホーム スマートブランドWS

## 感染症予防やレジリエンス 新たな日常を快適に楽しむ

「放っておかない」、「かからない」の3つの予防について、空間動線・アイテム・空気室環境を提案。「持ち込まない」では、玄関脇に洗面化粧台を置く「たたいま動線」とタッチレス水栓。「放っておかない」は抗菌・抗ウイルスレバーハンドル、「かからない」がフロアセントラル換気システムなどで構成する。災害へのレジリエンスについて、独自の「MISA WATCH」を採用。制震装置MGEOやZEH対応の高断熱設計、太陽光発電(PV)システムを標準仕様とし、蓄電池や燃料電池、V2H充電設備などの導入で「次世代ZEH」にも対応できる。

次いで「マイデザイン」は、さまざまな敷地条件を想定し用意した10の基本プランで、家族構成や暮らし方に合わせて間取りのカスタマイズを可能にした。

第3の「ライフデザイン」としては、同社の新築住宅保証制度による業界最長クラスの長期初期保証、維持管理保証制度による保証延長、既存住宅保証制度を利用した保証満了後の再保証、の3つの安心保証を用意している。

「マイデザイン」で「スタイデザイン」で「放っておかない」は、3つのワークスタイルメニューを盛り込んだ。仕事に集中して取り組むため、専用個室「ミニラボ」などを設置する「フオーカス」。家族とつながりながら働く「スイッチ」メニューはダイニング横にカウンターを置くことで実現する。さらに、アウトドアリビングによる、頭を整理しひらめきを生むメニューとして「リチャージ」を用意した。

LDKの大部分に広がる高さ約3級の高天井と、日射を潤沢に取り込む高窓が標準仕様。家で過ごす時間が多くなることからの時代に、家族みんなが集っても開放的に過ごせるような工夫も行った。

感染症予防として、医療施設の院内感染を防ぐために用いられる、空間を3つのゾーンに分ける設計手法を住宅に応用。具体的には、ウイルスや細菌の浸入を前提に重点的に対策するレッドゾーン、罹患した家族も使用するイエローゾーン、および安全なホワイトゾーンの3区分となる。基本は「持ち込まない」

# HEBEL HAUS

ALL for LONGLIFE

自分らしい生き方に、  
住まいを合わせていく時代へ。

価値観やライフスタイルが多様化するいま、  
1つの住まいを家族代々住み続ける人もいれば、  
マンションから賃貸住宅へ、  
戸建住宅からマンションへ、  
ライフステージや目的に応じて住み替える人も  
いらっしゃいます。  
住まいに縛られることなく自分らしい生き方に、  
住まいを合わせていく。  
そんな自由で豊かな暮らしを実現するために、  
わたしたちは、家族のこと、  
資産のこと、社会のこと  
あらゆることを考え抜き、最適な答を  
ご提案いたします。



各種資料のご請求・お問い合わせ先  
下記電話番号またはメールアドレス宛にお問い合わせください。  
TEL: **03-6899-3010** (土日祝除く9:00~18:00)  
FAX: **03-6899-3400**  
✉ [j-koho@om.asahi-kasei.co.jp](mailto:j-koho@om.asahi-kasei.co.jp)

〒101-8101 東京都千代田区神田神保町1-105  
神保町三井ビルディング7階  
旭化成ホームズ株式会社 広報室

※当社個人情報お取り扱いに関しては下記サイトを  
ご覧ください。  
[https://www.asahi-kasei.co.jp/j-koho/privacy.html/?link\\_id=AH\\_footer28](https://www.asahi-kasei.co.jp/j-koho/privacy.html/?link_id=AH_footer28)

## 住宅が欲しい

ロングライフ思想を掲げて半世紀。  
良質で長持ちする注文住宅や既存住宅をご提供いたします。



注文住宅

### ヘーベルハウス

都市型住宅の先駆者。理想のマイホームを  
フルオーダーメイドで建てるができます。



既存住宅

### ストックヘーベルハウス

暮らしの安心と快適を実現する  
もうひとつの住まいの選択肢です。

## 部屋を借りたい

高い居住性能と充実した設備を兼ね備えた賃貸物件をご提供。  
暮らしにぴったりなお部屋がきっと見つかります。



お部屋探し

### ヘーベルメゾン

様々なライフスタイルにあわせた物件を  
取り揃えています。



お部屋探し(シニア向け)

### ヘーベルVillage<sup>ヴィレッジ</sup>

介護施設ではなく、自立して暮らせる  
シニア向けの賃貸住宅をお探し頂けます。

## 土地を活用したい

相続税対策や資産形成など、目的にあわせて  
最適な土地活用プランをご提案させていただきます。



賃貸住宅

### ヘーベルメゾン

高い防災力をもつ安全安心な  
賃貸住宅経営。  
狭小の住宅地から大規模な  
敷地まで対応可能です。



賃貸住宅(シニア向け)

### ヘーベルVillage<sup>ヴィレッジ</sup>

超高齢社会のニーズを捉えた  
賃貸住宅経営。  
土地活用をととして社会に  
貢献できます。



中高層ビルディング

### ヘーベルビルズ

最大8階建ての中高層  
ビルディングの賃貸経営。  
賃貸マンション・店舗・  
オフィスなどへ展開可能です。

# 災害に強く安全で快適な住まい提供



三井ホーム  
SCALA(スカラ)

三井ホームの『SCALA(スカラ)』は、スキップフロアを採用しており、2階建てながら床の高さに変化を持たせた4層のフロア構成としており、ミレニアル世代を中心とする共働き家族の暮らし方を意識した戸建住宅商品と位置付ける。また、防災意識の高世帯のニーズに対応するための防災用品のストックスペースを用意したほか、国が普及を推進しているZEH(ネット・

## 防災ストックやZEH共働きの暮らし方意識

ゼロ・エネルギー・ハウス)への対応などを可能にした。スカラとは、「音階」を意味するイタリア語で、スキップフロアの段差を音階に例え、それぞれの空間でそれぞれの時間を楽しむことができる家を表している。1・5階のスキップフロアに、高さ6畳の吹き抜けで、高天井のリビングを配置した「スキップリビング」を提案。フロアが半階(0.5階)分の併用で、より高い快適

性につなげる。さらに、近年の防災意識の高まりに配慮し、1・5階のスキップリビング下の空間を、防災用品やストック食材、日用品などが保管できる「スキップストック」とした。1階フロアからダイレクトに入力できるため、重い荷物も収納しやすく、万一の備えとしてのレジリエンススペースとして活用する。大空間につながる開放的なライニング・キッチン(DK)は、家族で会話しながらの調理や食事が楽しめるほか、ライニングに併設したマルチスペースやスキップリビングを使ったホームパーティーなど、多様なシーンで利用可能としている。2階ホールには、見晴らし

上がることで、外部からの視線を遮る効果が得られる。1階と2階の空間をつなぐことで、家族が異なる階層でも、常に家族の気配を感じることができ空間構成とした。同社オリジナルの高性能断熱構造材「ダブルシールドパネル」を活用したスロープシーリング(勾配天井)の大空間は、家中の温度をコントロールする全館空調システム「スマートブリーズ」の併用で、より高い快適性を提供する。

## 内閣府「地震への備え」

阪神・淡路大震災やその後の大きな地震でも、多くの人が倒れた家具の下敷きとなって、亡くなったたり大けがをしたりした。これは住まい自体の耐震性が、基準を十分に満たしていたとしても、激しい揺れによって家具が「凶器」ともなりうることを示している。内閣府では、WEBの『地震への備え』で「大地震では家具は必ず倒れるもの」と考えて、日頃から家具の固定や配置の見直しで「安全空間」を作っておくよう推奨している。

## 家具の固定や配置見直しを

家具の固定や配置見直しを  
「凶器」にも  
激しい揺れ  
タンズの奥(壁側)の方で天井や家具の固いところに取り付ける。また、床の側にもストッパーをかませたり、上下に分かれている家具は連結しておく。冷蔵庫・本体の後ろ側の上部にある、ベルトの取り付け口に転倒防止用のベルトを通して、その端を壁の下地材のある所に金具で固定する。電子レンジ・オーブンを壁または床に固定。その上で電子レンジ・オーブンを粘着マットやストッパーなどを使って固定。テレビ・パソコン・テレビの取扱説明書に記載がある場合はそれに従う。テレビをテレビ台に固定するには、粘着マットやストラップなどを使って固定。テレビを壁などに固定するには、ベルト式器具やヒートンとロープを組み合わせて使う方法がある。

### 場所によって違う身の守り方

緊急地震速報を見聞きした場合や、地震の揺れを感じた場合に取りべき行動は、その時にあなたがいる場所によってそれぞれ異なります。生活のパターンの中のいくつかの場面を想定し、いざという時に適切な行動が取れるように考えておきましょう。

- 家庭では
- あわてて外に飛び出さない
  - 無理をして火を消そうとしない
  - 頭を保護し、丈夫な机の下などに隠れる

### 地震チェックリスト (該当するものにチェック)

住宅の耐震性	
1981年(昭和56年)より前に建築の家にお住まいの方はここからスタート	
1. 家の耐震診断を受けた	<input type="checkbox"/>
2. 家の耐震改修をした	<input type="checkbox"/>
家具の固定等	
1981年(昭和56年)以降に建築の家にお住まいの方はここからスタート	
1. 家具は倒れないように固定されている	<input type="checkbox"/>
2. 家具の上に危険なものを置かないようにしている	<input type="checkbox"/>
3. 寝る場所の近くには、倒れてきそうな家具はない	<input type="checkbox"/>
4. 万が一、家具が倒れても部屋の出口はふさがれない	<input type="checkbox"/>
5. ガラス付きの家具には、 ガラス飛散防止フィルムを貼っている	<input type="checkbox"/>

※内閣府「地震への備え」より抜粋

**BX**  
文化シャッター

ウインドブロックシリーズ



# 窓シャッター

台風などの強風による飛来物から  
窓ガラスを守る耐風圧強度アップ!

耐風圧性能 **1400 Pa**

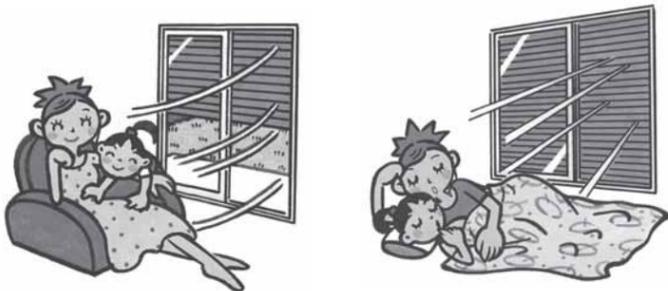
(風圧68m/秒相当)(最大間口W1700)(負圧)



窓シャッターは災害対策はもちろん、豊富な機能で快適生活をお届けします。

### ● 換気・採光で省エネ効果!

昼は風や光を取り込み夜はシャッター、安心で快適な空間を演出!



### ● タイマー機能で侵入抑止・阻止に効果抜群!

暮らしを守るために欠かせないのが盗犯対策です。  
長期間の留守でも、定期的にシャッターの開け閉め可能。



### ● 宅内、宅外からスマートフォンで操作

専用アプリをダウンロードして設定すると、お手持ちのスマートフォンが窓シャッターのリモコンに早変わり。宅内、外出先からの開閉操作が可能に。



### ● HEMS 連携で他の家電製品とまとめて操作

HEMS (ホームエネルギーマネジメントシステム) と連携することで、窓シャッターをエアコンなどの家電製品と一緒に操作することができます。

### ● スマートスピーカーとの連携で呼びかけ操作

スマートスピーカーに話しかけるだけで電動窓シャッターの操作をハンズフリーでコントロール。



Amazon Alexa



Google Home

※Amazon, Alexaは, Amazon.com, incまたはその関連会社の商標です。

※Google, Google Home, Google Home Miniは, Google LLCの商標です。

詳しくはこちら!



木と生きる幸福

 住友林業

# いい木と住むこと。

## 住友林業の木の家

木と言う自然の素材だけが持つ、やさしさ。  
その特性が生む、快適さ。銘木たちが彩る、上質さ。  
そして磨き抜かれた品質がつくる、堅牢さと耐久性能。  
確かなものを、大切な人たちとシェアしたい。  
そんな時代だからこそ、本当にいいものを見極めていきたい。  
木を愛し、木を育み続けてきた  
住友林業だから造ることが出来る家があります。

<https://sfc.jp/>



住友林業株式会社

〒100-8270 東京都千代田区大手町 1-3-2 経団連会館



家に帰れば、積水ハウス。

「世界でいちばん幸せな場所」  
となるための提案です。

家族にとって  
「うち」こそが

仕切りのない大空間で  
家族がつながりながら、  
さらに在宅ワークのしやすさや  
いろいろな暮らしの楽しみも  
思いのままに実現できる。

「ファミリースイート  
おうちプレミアム」  
という提案をしています。

その価値や大切さにあらためて  
注目が集まっています。

積水ハウスはこれからの時代に  
その可能性を大きく広げる

「ファミリースイート  
おうちプレミアム」  
という提案をしています。

「家」を「うち」と呼ぶ。  
「そと」の世界に対して  
「うち」となる生活環境のこと。

「家」を「うち」と呼ぶ。  
「そと」の世界に対して  
「うち」となる生活環境のこと。

新しい  
「うち」の  
時代へ。



★ ★ ★ ★ ★  
**Family Suite**  
おうちプレミアム

